

「ESET Remote Administrator ユーザーズマニュアル」 正誤表

以下の通り訂正いたします。

正誤箇所	対応	誤	正
P22	追記	インストールするコンポーネントを選択し、[インストール]ボタンをクリックします。	インストールするコンポーネントを選択し、[インストール]ボタンをクリックします。 ※Apache HTTP プロキシを選択してインストールすると、インストールされたApache HTTP プロキシをESET 製品がプロキシサーバーとして利用するポリシーが作成され、既定でESET Remote Administratorで管理されるすべてのコンピューターに割り当てられます。不要な場合はApache HTTP プロキシのチェックを外してインストールしてください。
P64	誤植修正	MySQL Server/MS SQL Server/Windows認証によるMySQL Serverから選択します。	MySQL Server/MS SQL Server/MS SQL Server via Windows Authentication から選択します。
P104	誤植修正	ODBC ドライバー-5.3 以上	ODBC ドライバー-5.3.10
P105	誤植修正	mysql-connector-odbc Ver.5.3 以上	mysql-connector-odbc Ver.5.3.10
P109	誤植修正	xvfb (xorg-x11-server-Xvfb)	xvfb (xorg-x11-server-Xvfb)
P215	誤植修正	MacOS X/Linux 用をダウンロードした場合は、EraAgentInstaller.tarが保存されます。 .tar ファイルには、EraAgentInstaller.sh が格納されています。	MacOS X/Linux 用をダウンロードした場合は、EraAgentInstaller.tar.gz が保存されます。 .tar.gz ファイルには、EraAgentInstaller.sh が格納されています。
P216	誤植修正	クライアントコンピュータでEraAgentInstaller.tarを展開しておきます。	クライアントコンピュータでEraAgentInstaller.tar.gzを展開しておきます。
P217	誤植修正	ここでは、デスクトップにエージェントライブインストーラー (EraAgentInstaller.tar) が展開されていることを前提に解説しています。	ここでは、デスクトップにエージェントライブインストーラー (EraAgentInstaller.tar.gz) が展開されていることを前提に解説しています。
P218	追記	「Password:」と表示されたら、管理者パスワードを入力します。	「Password:」と表示されたら、OSの管理者権限パスワードを入力します。
P220	誤植修正	例) コマンド : service eraserver status	例) コマンド : service eraagent status
P249	誤植修正	/var/log/eset/RemoteAdministrator/Agent/trace.log	/var/log/eset/RemoteAdministrator/Agent/trace.log
P249	誤植修正	/var/log/eset/RemoteAdministrator/Agent/status.html	/var/log/eset/RemoteAdministrator/Agent/status.html